

令和6年3月13日(水) 衆・法務委 米山 隆一 議員(立憲)
対法務当局

8問 2021年(令和3年)から2024年(令和6年)の侮辱罪の
立件件数(検察の受理件数、起訴件数)について、法務当局に問
う。

(答)

- 検察における侮辱罪の受理件数及び起訴件数についてお答えする
と、まず、令和3年については、受理件数は185件であり、起
訴件数は42件である。
- 次に、令和4年については、受理件数は225件であり、起訴件
数は43件である。
- 一方、令和5年及び令和6年における侮辱罪の受理件数及び起訴
件数については、現在、取りまとめ中又は把握に努めているところ
であり、外部にお示しできる統計はないものと承知。

(参考1) 侮辱罪の受理・処理件数(検察統計年報から過去5年分を抜粋)

	受理件数	処理件数	
・平成30年	123件	135件(起訴: 28件	家裁送致: 2件)
・平成31年	114件	117件(起訴: 32件	家裁送致: 5件)
・令和2年	119件	137件(起訴: 30件	家裁送致: 3件)
・令和3年	185件	192件(起訴: 42件	家裁送致: 1件)
・令和4年	225件	229件(起訴: 43件	家裁送致: 2件)

(参考2) 刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)(侮辱罪の改

正) の施行日

- ・ 令和4年7月7日

(参考3) 刑法(明治40年法律第45号)

(侮辱)

第231条 事実を摘示しなくても、公然と人を侮辱した者は、1年以下の懲役若しくは禁錮若しくは30万円以下の罰金又は拘留若しくは科料に処する。